

9月定例会

大雨被害の金山小裏山調査実施

～ボーリング地質調査ほか 地滑り計を設置～

9月定例会が5日から12日まで開催された。令和5年度決算の認定を含む22件の提出議案を審議し全員賛成で可決した。7月の大雨により被害を受けた農地・町道・河川・グリーンバレー・カムロ・小学校などの復旧のため多くの予算が補正された。

9月議会定例会提出議案 (各会計決算の認定はP4～7参照) ※全議案全員賛成で可決

1. 条例の設定、一部改正

議案番号	議案名	議案の主な内容
議第85号	金山町中央公園の設置及び管理等に關する条例の設定について	・美しい街並み景観の形成に資するとともに、町民の生活環境に潤いと安らぎの場を提供することを目的とした中央公園の整備に伴い、その設置及び管理等に關して必要な事項を定めるもの。
議第86号	金山町職員の勤務時間、休暇等に關する条例の一部を改正する条例の制定について	・職員が土・日曜日に勤務することを命ぜられた場合の週休日の振り替えについて、半日勤務時間の取り扱いを現状にあわせて整備するもの。
議第87号	金山町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	・金山町神室スキー場のリフト券について、指定管理者が管理運営するにあたり、シーズン券料金を元に戻すとともに、時間券等料金の上限額を引き上げることで事業収益の改善を目指すもの。

2. 令和6年度各会計補正予算

議案番号	会計名(補正番号)	補正の主な内容	補正額(千円)	補正後(千円)
議第76号	金山町一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認について	・定額減税調整給付金事業 9,653千円 ・企業版ふるさと納税マッチング支援手数料等 1,115千円 ほか	10,935	4,691,735
議第77号	金山町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について	・7月25日からの災害対応(消防団員出勤報酬、農地・道路橋梁等復旧費) 等	91,050	4,782,785
議第78号	金山町一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について	・小規模農地等災害緊急復旧事業 20,000円 ・他自治体への災害復旧対応派遣費用 300千円	20,300	4,803,085
議第79号	金山町一般会計補正予算(第6号)	・財政運営基金、資産活性基金積立金 146,576千円 ・物価高騰対応町民応援商品券発行事業 50,333千円 ・鍋倉川災害復旧工事 103,200千円 ほか	479,715	5,282,800
議第80号	金山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	・新型コロナウイルスワクチン接種経費等 5,200千円	5,200	225,496
議第81号	金山町介護保険特別会計補正予算(第2号)	・令和5年度給付事業確定に伴う返還金等 28,665千円	28,665	810,519
議第82号	金山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	・職員時間外手当 115千円	115	80,611
議第83号	金山町水道事業会計補正予算(第2号)	・鮭川村への応急給水及び応急復旧費用等 1,100千円	1,100	201,400
議第84号	金山町下水道事業会計補正予算(第2号)	・マンホールポンプ修繕料 998千円 ・浄化センター監視盤修繕料 929千円 ほか	2,124	211,796
議第91号	一般会計補正予算(第7号)	・金山小学校裏山地滑り計設置工事 500万円	5,000	5,287,800

3. 人事案件、その他

議案番号	議案名	議案の主な内容
議第88号	山形県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	被保険者証等の廃止に伴う変更
議第89号	最上広域市町村圏事務組合規約の一部変更について	新たに「副管理者」を設置することに伴う変更
議第90号	金山町教育委員会委員の任命について	栗田 剛氏の任期が令和6年9月30日をもって満了することから、新たに栗田 伸一氏(上中田)を任命するもの

議案への質疑応答要旨

【議第76号から84号】
中村忠行議員(議第79号)
激甚災害指定で被災した農家の受益者負担を軽減できないか。

産業課長 最上管内で受益者負担がないのは、新庄市・真室川町・鮭川村・戸沢村。今回は激甚災害の交付税措置があるが、この際の財源として使用できるか県に確認中である。

沼澤道也議員(議第79号)
生活応援商品券を配布する意図は。またグリーンバレーのサウンディング調査とは。総合政策課長 商品券は町民からの要望と町内商店街の経済的支援を合わせて考えたものである。また、前年度基金が積み上がり町民に還元する意図もある。

産業課長 グリーンバレーの5施設の指定管理の期限が来年度末までで、令和8年4月以降のありかたを検討する必要がある。サウンディング調査とは、それら施設の活用について直接の対話により民間



被災した鍋倉川

事業者の意見や提案の把握を行い検討を進めるものである。
大場洋介議員(議第79号)
支障木の伐採など河川の災害復旧の現状や課題は。

環境整備課長 7月の集中豪雨で最上管内の多くの河川が被災した。現時点では、当面被災した箇所は復旧工事を最優先に実施している。河川の支障木などが、いかに流下能力を低下させているかを災害防除の観点から訴え、県に支障木伐採などの要望を続けている。

須藤典夫議員(議第79号)
指定管理施設の改修や修繕を全て公費で賄っている。振興公社との契約に他も準ずる形だが収益は管理者に入るの、今後負担を見直すべきでは。
総合政策課長 特にホテルは改修など全て町が負担している。管理者が負担して営業できる経営状態がない。協議はするが施設自体が古くなっていくためご理解いただきたい。
矢口政一議員(議第79号)
今年の鳥獣被害の状況は。
産業課長 米の被害、田んぼの畦畔を掘るなどは去年同様にある。特に今年は、長野・中田・有屋地区に多い傾向。落花生にもカラス、タヌキの被害が多くてきている。

【議第85号から87号】
沼澤道也議員(議第85号)
まだ建物の整備がされてない中、金山中央公園の名称と設置条例をなぜこのタイミングで上程するのか。
総合政策課長 中央公民館の解体に過疎債を活用した関係上、中央公園としての位置付けを明確化し、今後行政財産として管理する為この時期になった。条例に指定管理運営の記載があるが、町の全ての公園の設置条例にもある。
宮林聡志議員(議第85号)
金山中央公園は都市公園として認定されるのか。それに伴う交付税措置は。
総合政策課長 都市公園として管理していく予定。町全体の都市公園面積が約47ヘクタールで176万円の交付税が措置されているが、今回1.2ヘクタール追加され4万円程増える見込みである。
星川智子議員(議第85号)
温泉更新を含むグリーンバレーへの投資、災害復旧、經常收支比率の増加などを踏まえて中央公園の整備を財政面からどう見ているのか。
総合政策課長 平成30年から令和2年にかけて財政状況が大変厳しく、あらゆる見直しを行った。令和5年度決算でみると基金増、起債減少など状況は良いが、新たな建物を建てれば管理費もかかることを十分考えながら対応する必要がある。